



# 『卒・港くんは挿れてくれない』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

## ■感想

続編をずっと待ってた身として、読んだ瞬間に「これだよ…！」ってなる満足度MAXの完結編でした。前作から続く“卒業までエッチなし”のじれったい純愛が、ついに丁寧に、そして濃厚に回収される流れが最高。港くんの余裕ある年下イケメン感 → 先生の年上ならではの甘く誘惑する空気 → 我慢が切れて一気に本能むき出しになる港くんのギャップがえぐい。手マンから焦らし、涙目でおねだり、念願の挿入…とにかく描写が綺麗で濃いのに、愛がちゃんとあるから読んでて幸せ。

そして何より、港くんがずっと先生を大事に思ってきた気持ちがセリフからも表情からも伝わってきて胸キュン連発。名前呼びも反則。優しさと情熱のバランスが絶妙すぎて、読後は“絶対この二人幸せになれ…”と願わずにいけない。エロいのにエロだけじゃない、恋愛の温度までしっかり描いた大満足の完結編でした。何度も読み返すやつ。

『卒・港くんは挿れてくれない』を今すぐ立ち読み